# 個人データの 活用はどごまで 扱えるか

中央大学杉並高等学校 情報科·数学科 生田研一郎 ikuta@tamacc.chuo-u.ac.jp



# 1.目標 2. 状況 3.授業 4.展開

(3)情報社会の課題と情報モラル ー ウ

### 情報社会における法と個人の責任

多くの情報が公開され流通して いる現状を認識させるとともに、 情報を保護することの必要性と そのための法規及び個人の責任 を理解させる。

# 

プライバシー 個人データの保護 活用

# 

## 授業(情報A)

1年 (1) Word, Excel, PowerPoint, Internet 情報社会の概略

2年 (1) 情報社会+情報デザイン 技術的な何か+プライバシー・肖像権・

# 個人情報、著作権

3年 (2) 選択

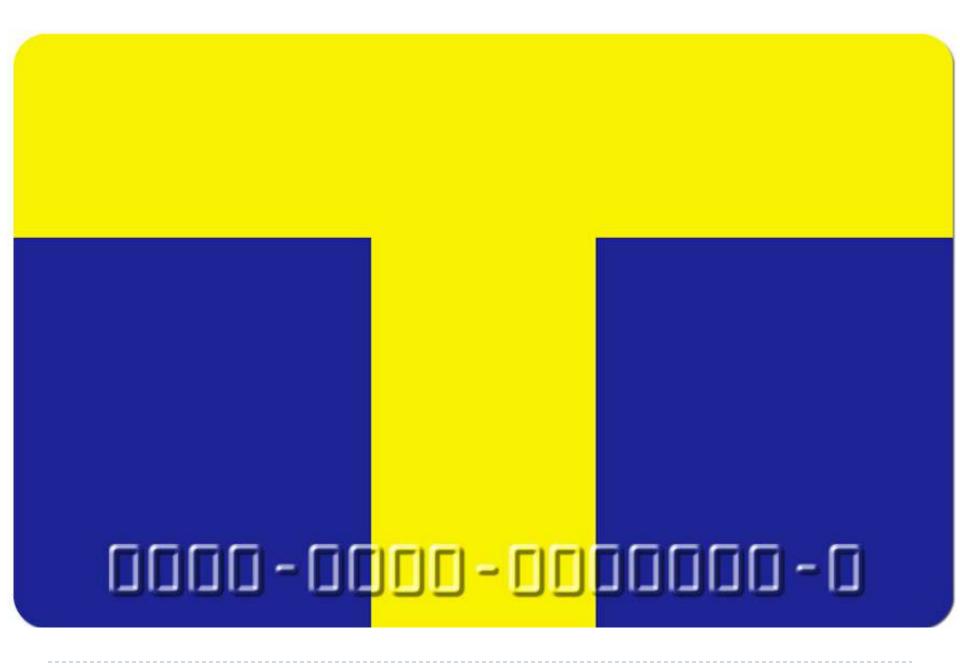
### 授業(社会と情報)

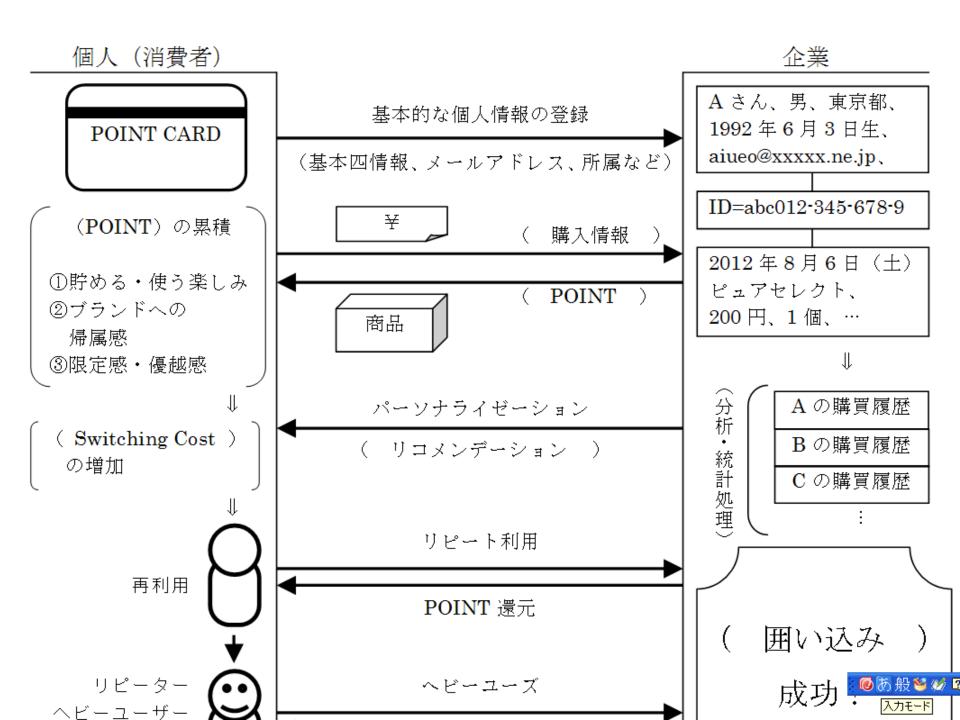
1年

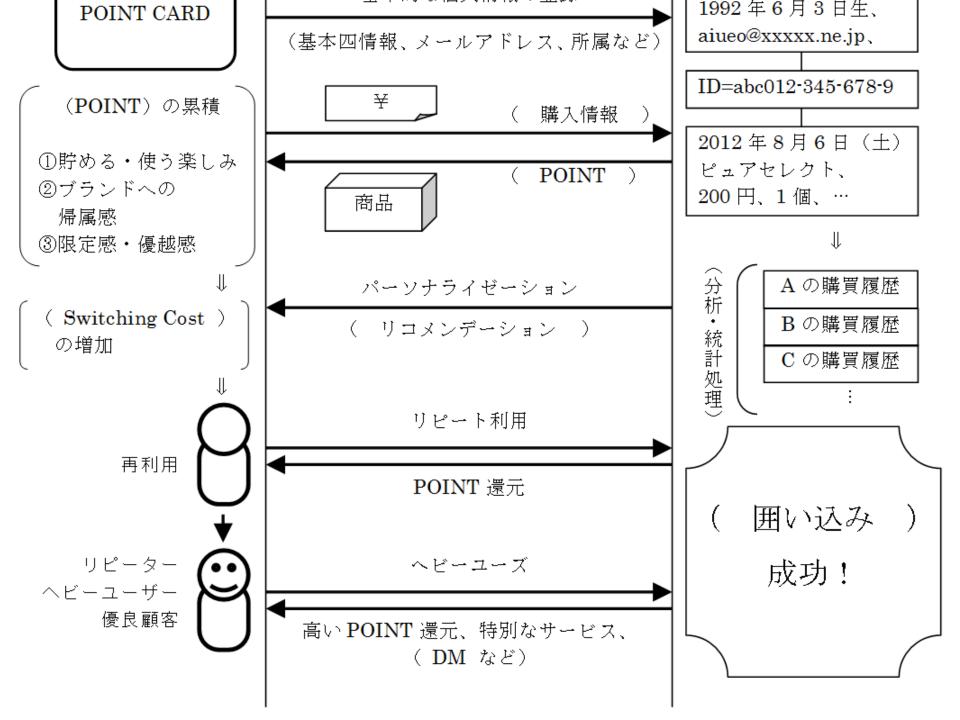
配当なし

2年 (2)

3年 (2) 選択



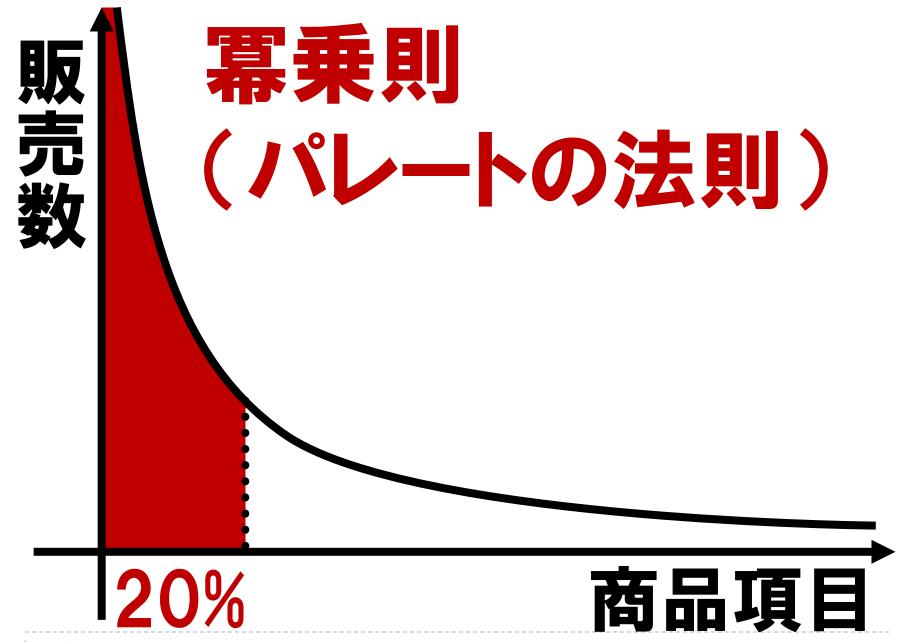




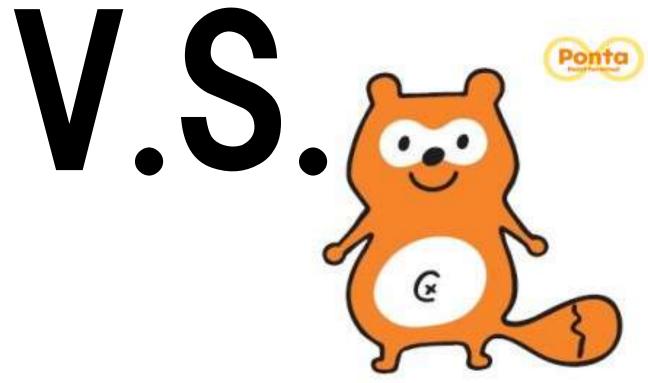






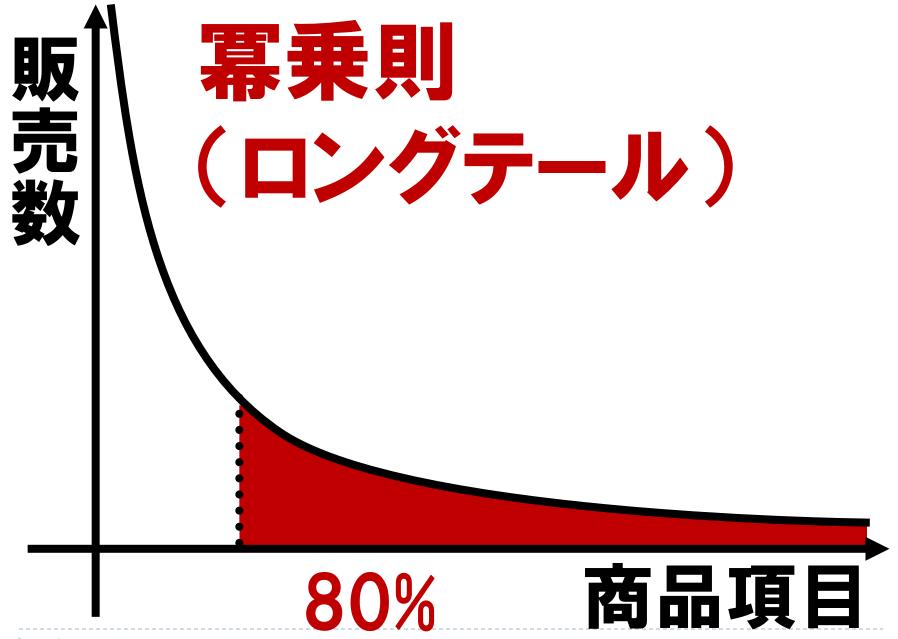


0-000-00



お金







### 今後の展開

- 1. 統計学(数学) データの分析(数学I)
- 経済学 スイッチングコスト、パレートの法則 ナッシュ均衡、費用便益分析など
- 3. トレードオフ 「法的保護」と「積極的活用」